

「今」が未来をつくる

この小冊子「今が未来をつくる」は、学部学生ご父母のみなさまを対象として、明治大学及び父母会の情報をwebサイトとの連動性を高め提供するものです。

獨
立
自
治

權
利
自
由



「会う」から「つながる」へ 父母会デジタル化チャレンジ

2020年度 明治大学連合父母会副会長
吉野 由紀

<https://www.meiji-parents.jp>

明治大学父母会



明治大学父母会

第16回 オンライン父母交流会

父母による、父母のための
オンライン父母交流会



11/29(日)～12/19(土)

11月29日(日)オープニングセレモニー 記念講演「北野家の訓え(おしえ)」

講師: 校友会長 北野 大(きたの・まさる)

略歴: 1965年明治大学工学部卒業。1972年東京都立大学大学院博士課程修了。2006年から2013年まで理工学部教授。現在、秋草学園短期大学学長。2019年7月より現職

対象: 全地区父母会員の皆様

詳細は、11月2日(月)にオープンする特設サイトにて



父母交流会とは

明治大学の父母会は、大学の交流を願う父母たちにより、1972年に岡山県で誕生し、現在では、日本全国に57地区、海外4つの父母会を数えます。

今回の交流会では、参加型・視聴型のコンテンツを通して、
父母の交流を楽しんで頂ける内容となります。

最新の大学の取り組みや学生の近況を知るきっかけとなる
父母たちが気軽に参加出来る、父母たちによる父母のためのオンライン交流会です。
ぜひ、みなさまのご参加をお待ちしています。

<https://www.meiji-parents.jp/>



TOPIX

キャンパスライフ始まる 新入生ガイダンス in 政治経済学部

9月21日からの秋学期スタートに先立ち、学部毎に新入生ガイダンスなどが実施・計画された。本紙編集班は、和泉キャンパスで9月19日に開催された政治経済学部の新入生ガイダンスの様子を取材させてもらった。

政治経済学部2020年度の新入生は1000名、ガイダンスには約7割の694名が参加した。内23名はZoom参加だった。感染予防対策として、消毒やディスタンスを確保して着席、35クラスを8～9クラスのグループに分け、90分ガイダンスを4つの時間帯に分散して実施した。

各ガイダンスでは、担当教員が出席を取り、あらためての簡単な学習指導が行われた後、クラスの学生交流に多くの時間があてられていた。新入生たちは、初登校の嬉しさや、出身地に続け「自分から話しかけるのは苦手ですが、友達が欲しいので話かけてください」などと自己紹介していた。LINEアドレスを交換しながら嬉しそうに談笑する姿が教室のあちこちで見られた。

終日に及んだガイダンスの全35クラスを巡りあいさつに立った小西徳應学部長は、一つひとつの教室で、新入生たちの入学を祝すとともに「コロナという時代を生きる者として、同時代をしっかりと見定め、自分自身を見極めてほしい」とエールを送った。



忘れ得ない1日となった級友との初対面(1年4組)

INDEX

- 4 経営学部における現状のご報告
経営学部長 大倉 学
- 6 政治経済学部
オンライン父母説明会の実施について
- 8 留学生奮闘記
台湾からオンライン授業を受けています
国際日本学部3年 許 懷予さん
- 9 留学生奮闘記
最近の様子
大学院生 アミル・イスカンダル・ビン・オスマンさん
- 10 就職支援の現場から
2020卒の就職概況
就職キャリア支援事務長 小林 宣子
- 13 「会う」から「つながる」へ
父母会デジタル化チャレンジ
2020年度 連合父母会副会長 吉野 由紀
- 14 明大祭
2020年度 明大祭実行委員会 広報局
政治経済学部2年 馬場 達大さん
- 16 生明祭
第20回生明祭実行委員長
理工学部3年 小山 樹恵さん
- 18 明治大学校歌 誕生物語(3)
飯澤 文夫 明治大学史資料センター研究調査員

経営学部における現状のご報告

経営学部長 大倉 学（おおくら・まなぶ）

「財務諸表論」「会計学特別講義」等担当。

研究テーマは、意思決定有用性、リスク対応等の視点からの会計制度の特質究明。



明治大学父母会の皆様、経営学部長を拝命しております大倉と申します。新型コロナウイルス感染症に対する様々な情報が流れているなか、ご子息様、ご息女様はどの学年に在籍しておられましても平時とは全く異なる環境下に置かれてしまい、大変なご心配、不安なお気持ちでいらっしゃるかと拝察いたします。

今回、父母会冊子におきまして経営学部における対応と現状等についてご報告、ご説明させていただく機会を頂戴いたしました。連合父母会の皆様に感謝申し上げます。

新学期の準備に関して

卒業式・入学式が中止となり、新年度ガイダンス・春学期授業がオンライン形式によって行われることが決定した段階で先ず行ったのは、学生・教員の通信環境に関する把握でした。学生に対してはどのような通信環境を確保できるか、どのようなデバイスで授業を受けるか等に関するアンケートを実施し、同時に教員に向けてはオンライン授業に向けた授業準備の案内を周知しました。

学生アンケートの結果では、ある程度想定しておりましたが通信容量が弱い、使用予定のデバイスがスマートフォンであるといった、オンラインでの受講・課題提出に問題の残る点が把握され、そのような状況下で授業がスタートすることを各教員と情報共有いたしました。幸い、全学的な支援があり、デバイスの問題の多くは解決されたと思われます。新年度ガイダンスが始まりましても「Oh-o!Meiji システム」へのアクセス履歴が一度もない学生がおりましたが、電話等での連絡の結果通信環境の問題ではないことがわかっております。

環境把握の次に行いましたのは授業水準の維

持に向けた取り組みです。教員には、オンライン授業の3つの方法（「オンデマンド型（収録動画配信型）」「リアルタイム配信型（同時双方向型）」「資料・課題提示型」）について高い教育効果の得られる方法を検討してもらいました。また、特に1・2年生は必修科目が多いのですが、1つの科目を複数の専任・兼任教員がクラス単位等ごとに担当しておりますので、このような科目につきましては授業形式による「差」が出てしまうことのないよう教務主任を中心として語種ないし科目群ごとの取りまとめ役を設定し対応いたしました。

一方、オンラインが「Zoom」によって行われる全学決定を受けまして仮想会議等を設定して教員側での技術格差が大きくなるよう対処いたしました。

経営学部には営利・非営利の様々な組織体を様々な視点から研究する教員が多いからでしょうか、平時とは全く異なる教育・研究上の問題を審議し決定していくにあたっての学部ガバナンス、もしくは意思決定のデュープロセス（適正手続）が大きな問題点として取り上げられました。これは具体的には教授会の在り方の再考です。全学的

にも各学部教授会は集合対面型を前提としておりますが、例えばメール審議をした場合その結果に教授会決定としての真正性はあるのか、という疑義が示されました。そこで、経営学部は「経営学部の教授会に関する内規」として、デジタルによる様々な教授会開催方法、その下での採決の方法について明確な規定を設定いたしました。

春学期の授業について

教室で行われる授業はオンライン形式でスタートすることができましたが、経営学部における教育上の特徴の1つでありますアクティブ・ラーニング系の授業の中止・延期は大変残念な結果となりました。受入留学生は200余名おりますが入国できない学生も多く、また送り出しでは36名中25名がキャンセル、8名が時期変更、3名がオンライン留学への変更予定となりました。ここで海外の大学も進めているオンライン留学における「時差」について、学生の生活サイクルや健康に影響を及ぼすことに今後問題意識をもって対応していかねばならないところです。

さて春学期半ば、全学的なオンライン授業に関する学生アンケートが実施されました。経営学部ではこの結果に基づきまして授業改善のための研修会を行いました。このアンケートに関しましては特に「自由記述欄」への回答を「経営学部版オンライン授業ガイダンス【2020秋学期】」に再掲し常に授業改善意識をもつよう意識しています。



秋学期に向けて

全学の方針に基づきまして、経営学部では対面授業実施対象科目を「演習」および「体育実技」とすることを教授会にて決定いたしました。2年生以上は「演習」科目で、そして未だキャンパスを経験したことのない1年生には必修科目の「体育実技」で集合対面する機会を持ってもらいたいと考えております。ただし、学部といたしまして・登校を希望しない、もしくは登校できない学生に対して対面授業への参加を強制しないこと・登校しない、できない学生へのオンライン授業による対応を必ず実施すること・登校学生には通学での3密回避、構内での感染症対策について十分に説明すること、を実施の条件としております。また、学長にお認めいただきました一部の校外実習も上記条件のもとで実施いたします。学生の登校機会の確保は慎重な状況判断のもとで検討させていただいております。

ご父母の皆様におかれましては、このような状況、学部としての対応にご理解を賜りたくお願い申し上げます。

そして、あらためましてのご報告と、ご指導、ご助言をいただく機会といたしまして10月31日（土）に「オンライン父母説明会」を実施させていただきます。

よろしくお願い申し上げます。



<https://www.meiji.ac.jp/keiei/>

オンライン父母説明会の実施について

政治経済学部では、今年度対面での実施が中止となった父母懇談会に代わり、学部独自の父母説明会をオンラインにて実施することといたしました。当日は、学部長、教務主任から、現在の学部の取り組みや授業運営について、ご説明をさせていただきます。政治経済学部在籍する学生の父母の方で、参加を希望される方は以下の内容をご確認いただき、お申し込みください。

【日時】10月31日(土)10:30～(1時間程度を予定)

【プログラム(予定)】

1. 政治経済学部の取り組み及び秋学期以降の対応について
小西徳應 政治経済学部長
2. 政治経済学部の授業運営について
西村弥 教務主任
3. 質疑応答



小西徳應 政治経済学部長

※当日、成績等の個別相談についてはお受けできませんので、ご了承ください。

【申込受付期間】9月23日(水)～10月24日(土)

【定員】先着100名

【形式】オンライン(Zoomを利用したリアルタイム形式)

※カメラ及びマイク付きのパソコン、スマートフォン、タブレットをご準備ください。また、Zoomのミーティングに参加できるよう、事前にアプリケーションのインストール等のご準備をお願いします。

申込方法

出席を希望される場合は、以下1または2のいずれかの方法にてお申し込みください。また、左記の受付期間終了後(10月26日以降)、ご入力いただいたメールアドレス宛に、当日の参加に当たってのご案内、及びZoomミーティングのID、パスコードを配信させていただきますので、ご確認ください。

1. Oh-o!meijiシステムのアンケートから申し込み (お子様に作業をご依頼ください)

学生が使用しているOh-o!Meijiという本学ポータルシステムの「アンケート機能」上に申請フォームを設置しております。お子様に作業をご依頼いただき、申込アンケートに必要事項を記入の上、お申し込みください。

2. 政治経済学部の代表メールアドレスへ申し込み

政治経済学部の代表メールアドレス宛にメールにてお申し込みください。

メール送付先アドレス

seikei@mics.meiji.ac.jp

メールの表題は

「オンライン父母説明会申込」としてください。

本文には、右記の内容を明記してください。

なお、記入された情報に誤り、不足がある場合は受付ができませんので、ご注意ください。

- ①参加されるご父母の方の氏名【必須】
- ②ご父母の方のメールアドレス【必須】
- ③ご父母の方の電話番号【必須】
- ④お子様の氏名【必須】
- ⑤お子様の学生番号【必須】
- ⑥お子様の学年・組【必須】
- ⑦質問したい事項【任意】

お問い合わせ先 政治経済学部事務室 TEL.03-3296-4170

留学生奮闘記

台湾からオンライン授業を受けています

国際日本学部 3 年

許 懷予(Sammi Hsu/ シュー・ハイユー/ セミ)さん (台湾)



私は台湾留学生協会の会長セミです。現在、台湾と日本にいる学生の割合は1年生と3年生で半分、半分です。私は3年生の春学期は台湾でオンラインティーチングを受講しました。この学期に、台湾留学生ほぼ全員が20単位以上を取得し、私、個人的には24単位を取得しています。私の経験としては、オンラインコースは、対面式のコースに比べて時間に柔軟性がある、約半分以上の授業方式はビデオベースの授業です。クラスのビデオを見てから自分の感想をリアクションペーパーに書きます。確かに、時間は相対的に柔軟ですが、実際の宿題の量は少々多すぎると感じます。私の場合には、一週間の中で約60時間は指導ビデオを見たり、レポートを書いたりしています。以前に比べて、他の試験の準備に時間を割くことができます。また、この学期の配置では、課外活動をする機会が与えられないと思います。



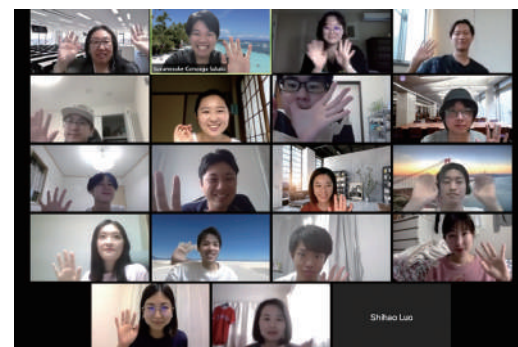
ズームを使うオンラインコースは少数派です。時間差があるため(台湾は1時間遅れ)、毎日のスケジュールは、起きてからすぐビデオを見始めます。また、授業の後はすぐ約500字のリアクションペーパーを書く、合計時間は1日あたり約5時間かかります。その上、次の日の授業に備えるために5時間もかかります。他にも、早めに中間レポートや最終のレポートを作成することです。科目ごとに少なくとも1つは

最終報告があり、私はゼミにも参加していますので、7月は基本的に1日15時間以上の準備をしています。私は全体的な自由度はかなり下がったと思います。例えば、私はもうすぐ4年生になるので、就活を準備する時間を必要としています。しかし、この学期を準備する時間があまりないので、私にとってはかなり困っています。

留学生全体としては、現在約半数が日本に住んでおり、残りの半分は台湾に住んでいます。現状について学生に聞いたところ、コロナのはやにより、留学生が台湾、それとも日本でインターンシップや就職をするべきということについて悩んでいます。大変深刻な問題なので、できれば父母会からも助言や支援をいただきたいと思っています。現在、秋学期もオンラインでの授業が期待されているので、同様の問題はまだ出てくると思いますが、台湾の学生を支援するために最善を尽くす以外にも、学校が他の支援を提供できることを願っています。

どこにいても、みなさんが安全であることを願っています。また、父母会のみんなの健闘をお祈りします。

Zoomでのゼミ風景



Zoomでのゼミ風景

留学生奮闘記

最近の様子

大学院生

(マレーシアの留学生会の会長)

アミルル・イスカンダル・ビン・オスマン さん (マレーシア)



私は明治大学大学院生のアミルル・イスカンダル・ビン・オスマンです。私は、3月6日に日本から出国して、3月20日に日本に戻る予定だったが、3月18日よりマレーシアから日本に入国する外国人は入国不可だから、今までまだマレーシアにいます。



母の誕生日のお祝い

そして、2020年度春学期の授業を全てオンラインで行いました。今学期は、自宅でオンライン授業を受けて、研究に関するミーティングや研究室のゼミもオンラインでやりました。今学期は7科目ほど履修していましたが、その中で私が面白いと感じた授業は学術英語コミュニケーションです。それは私が英語で頭で考えていることをはっきりと声に出して言えるからです。今は、そろそろ秋学期が始まり、授業や研究の準備をしています。

その他、私は、仕送りなしで奨学金とバイト代より生活や学費をまかなう予定ですが、奨学金の支給が半額になるため、さらに厳しい状況になります。それに、コロナウイルスの影響により、アルバイト先が閉店になるため、アルバイトがなくなりました。現在日本国外にいても、貯金を切り崩して、普通の日本での生活のよ

うに、携帯電話料金や家賃等を支払う状況になっています。

そして、最新情報より、現在、日本の在留資格を持つ駐在員や留学生らの再入国が8月5日から条件付きで認められると発表されたが、上陸拒否地域に在留中で、私の所持している在留カードの期限が6月19日で切れたから、在留資格認定証明書(CoE)の申請手続きが必要となります。そこで、明治大学の国際教育事務局がCoEの代理申請を7月1日に行っていました、まだ入国管理局からCoEは大学に届いていないから、ビザ手続きができません。日本に戻れなくて色々気持ちが焦ったりしている中、他の大学のお友達のCoEは先に出ていたりするから、余計心配になります。おそらく、品川の入館は普段からかなり処理件数が多くて、時間がかかると思います。今はできるだけ早く入国制限が解除されて、安全な形で日本に戻ってきて勉強を再開できる日がくればいいなと思っています。

現在は入国管理局から、ビザの申請に必要なCoEが届き、手続き中です。



マレーシアでのモスクの標準運用手順(イスラム教徒の崇拜者間の距離は1メートルで、フェイスマスクは必須)

2020卒の就職概況

就職キャリア支援事務長 小林 宣子



2020年3月に卒業した学生の就職状況については掲載する表にあるとおりです。就職率については、前年と比較してほぼ同水準でした。

理系の学生は、大学院へ進む学生も多く、専門性を高め企業で研究職として働くことを目指す学生も一定数おります。

理学学部生の就職先は、例年、製造業や情報通信業界の割合が高いですが、文系学部生についても、メガバンクの採用数の抑制や、学生の志望業種に変化が見られここ数年、金融業・保険業への就職者数は減少し、情報通信業界への就職者が多くなっています。

今後も、情報通信業界への就職者率は高まると予測しています。

4年生については、10月1日に内定式を終えた学生も多いと思いますが、東京都特別区の採用面接は約3ヵ月遅れでこれから始まります。新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い今年度の就職活動は、長期化しています。

夏季休暇中、昨年より多くの学生が就職キャリア支援センターの相談を利用してくれました。

今後も3年生の支援とあわせ、4年生向けの支援も継続していきます。相談を利用したことがない学生さんには、ぜひ利用して欲しいと思います。卒業まで、まだまだ時間はあります。

主な就職先

全学部・研究科 主な就職先50社 2020.3.31現在

	企業・団体名	計	女子
1	東京特別区	62	24
2	国家公務員 一般職	56	22
3	(株) リそなホールディングス	42	15
4	楽天 (株)	41	12
5	日本電気 (株)	38	15
6	T I S (株)	30	9
7	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)	28	15
8	S M B C日興証券 (株)	27	10
9	有限責任あずさ (監法)	27	9
10	東京都庁	26	9
11	(株) みずほフィナンシャルグループ	25	9
12	三井住友海上火災保険 (株)	25	16
13	S C S K (株)	24	12
14	ソフトバンクグループ (株)	24	0
15	日本アイ・ビー・エム (株)	24	12
16	富士通 (株)	24	6
17	N E Cソリューションイノベータ (株)	23	8
18	(株) 千葉銀行	23	6
19	東日本旅客鉄道 (株)	23	8
20	(株) 三井住友銀行	23	8
21	キャノン (株)	22	1
22	明治安田生命保険 (相)	22	11
23	(株) エヌ・ティ・ティ・データ	21	7
24	パナソニック (株)	21	8
25	(株) 日立システムズ	21	5
26	日本郵政グループ	20	13
27	A N Aホールディングス (株)	19	17
28	京セラ (株)	19	5
29	東日本電信電話 (株)	19	1
30	三井不動産リアルティ (株)	19	12
31	アビームコンサルティング (株)	18	8
32	(株) 大和証券グループ本社	18	13
33	みずほ証券 (株)	18	4
34	(株) ニトリホールディングス	17	8
35	(株) N T T ドコモ	16	2
36	神奈川県庁	16	3
37	J T Bグループ	16	7
38	東京海上日動火災保険 (株)	16	12
39	日本生命保険 (相)	16	9
40	日本ユニシス (株)	16	5
41	三菱電機 (株)	16	3
42	国税専門官	15	7
43	第一生命保険 (株)	15	12
44	日本航空 (株)	15	13
45	(株) 野村総合研究所	15	6
46	(株) 三菱U F J銀行	15	5
47	(株) ネオキャリア	14	5
48	(株) ファーストリテイリング	14	6
49	凸版印刷 (株)	13	4
50	横浜役所	13	6

※女子は内数

文科系学部 主な就職先50社 2020.3.31現在

	企業・団体名	計	女子
	東京特別区	55	21
	国家公務員 一般職	48	18
	(株) リそなホールディングス	40	15
	楽天 (株)	38	12
	あいおいニッセイ同和損害保険 (株)	27	14
	日本電気 (株)	27	10
	S M B C日興証券 (株)	26	9
	有限責任あずさ (監法)	26	9
	東京都庁	24	9
	三井住友海上火災保険 (株)	24	15
	(株) 千葉銀行	22	6
	(株) 三井住友銀行	22	8
	(株) みずほフィナンシャルグループ	21	6
	明治安田生命保険 (相)	20	10
	日本郵政グループ	18	13
	みずほ証券 (株)	18	4
	(株) 大和証券グループ本社	17	13
	三井不動産リアルティ (株)	17	10
	A N Aホールディングス (株)	16	15
	T I S (株)	16	3
	東京海上日動火災保険 (株)	16	12
	日本生命保険 (相)	16	9
	東日本旅客鉄道 (株)	16	8
	国税専門官	15	7
	J T Bグループ	15	7
	日本アイ・ビー・エム (株)	15	8
	アビームコンサルティング (株)	14	8
	第一生命保険 (株)	14	12
	(株) ニトリホールディングス	14	6
	日本航空 (株)	13	11
	パナソニック (株)	13	6
	(株) 日立システムズ	13	3
	(株) ファーストリテイリング	13	5
	(株) 三菱U F J銀行	13	5
	E Y新日本有限責任 (監法)	12	4
	S C S K (株)	12	6
	(株) エヌ・ティ・ティ・データ	12	3
	(株) N T T ドコモ	12	2
	日本ユニシス (株)	12	4
	(株) ネオキャリア	12	5
	東日本電信電話 (株)	12	1
	富士通 (株)	12	4
	N E Cソリューションイノベータ (株)	11	4
	神奈川県庁	11	2
	ソフトバンクグループ (株)	11	0
	凸版印刷 (株)	11	3
	日本通運 (株)	11	2
	野村證券 (株)	11	1
	(株) キーエンス	10	0
	横浜役所	10	4

※女子は内数

理料系学部(大学院生を含む) 主な就職先50社 2020.3.31現在

企業名	計	院生	女子	
			学部	院
キャノン (株)	16	8	1	0
T I S (株)	14	4	6	0
ソフトバンクグループ (株)	13	6	0	0
S C S K (株)	12	1	6	0
京セラ (株)	12	7	2	0
富士通 (株)	12	4	1	1
N E Cソリューションイノベータ (株)	11	3	3	0
トヨタ自動車 (株)	11	7	2	0
日本電気 (株)	11	3	4	1
三菱電機 (株)	10	10	0	0
東海旅客鉄道 (株)	9	2	1	0
(株) 野村総合研究所	9	2	3	0
国家公務員 一般職	8	0	4	0
日本アイ・ビー・エム (株)	8	5	1	2
(株) 日立システムズ	8	1	2	0
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ (株)	7	3	1	0
(株) エヌ・ティ・ティ・データ	7	3	3	0
(株) 小松製作所	7	6	0	0
(株) S U B A R U	7	1	0	0
積水ハウス (株)	7	1	1	0
デリカフーズ (株)	7	1	2	1
東京電力ホールディングス (株)	7	4	1	0
東京都教育委員会	7	1	1	1
パナソニック (株)	7	3	2	0
東日本電信電話 (株)	7	1	0	0
東日本旅客鉄道 (株)	7	3	0	0
富士ゼロックス (株)	7	4	1	1
伊藤忠テクノソリューションズ (株)	6	1	2	0
エヌ・ティ・ティ・コムウェア (株)	6	3	2	1
東京特別区	6	1	2	1
(株) 長谷工コーポレーション	6	0	2	0
(株) 日立製作所	6	1	4	0
(株) 日立ソリューションズ	6	1	3	0
アクセンチュア (株)	5	1	1	0
いすゞ自動車 (株)	5	2	0	0
(株) オービック	5	0	0	0
鹿島建設 (株)	5	2	1	0
神奈川県庁	5	0	1	0
セイコーエプソン (株)	5	2	1	0
マイクロメモリジャパン (株)	5	2	1	0
(株) リコー	5	2	0	0
(株) N T T ドコモ	4	2	0	0
(株) 大林組	4	0	0	0
ケンコーマヨネーズ (株)	4	0	2	0
(株) サイバーエージェント	4	3	1	0
清水建設 (株)	4	1	0	1
S k y (株)	4	0	0	0
テルモ (株)	4	1	2	0
日産自動車 (株)	4	3	0	0
本田技研工業 (株)	4	2	0	0

※院生、女子は内数

2019年度 業種別就職状況(学部別)

2020.3.31現在

	法	商	政経	文	理工	農	経営	情コミ	国日	総数	合計
卒業者数	906 296	1,071 343	1,018 267	717 403	950 164	504 238	745 230	489 237	383 256	288 69	7,071 2,503
就職者数	757 251	860 289	918 254	596 336	524 97	381 197	651 200	433 215	325 222	213 55	5,658 2,116
農業・林業	0 0	0 0	1 1	0 0	1 1	2 1	0 0	0 0	0 0	0 0	4 3
%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.1% 0.1%	0.0% 0.0%	0.2% 0.5%	0.5% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.1% 0.1%
漁業	0 0	1 0	0 0	0 0	1 0	1 1	0 0	0 0	0 0	1 0	4 1
%	0.0% 0.0%	0.1% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.2% 0.3%	0.3% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.5% 0.0%	0.1% 0.0%
鉱業・採石業・砂利採集業	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0	0 0
%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%
建設業	20 4	20 5	24 3	14 3	63 19	7 4	18 6	11 8	3 2	3 2	183 58
%	2.6% 2.6%	2.3% 2.3%	2.6% 2.3%	2.3% 2.3%	12.0% 1.8%	1.8% 2.8%	2.5% 2.5%	0.9% 0.9%	1.4% 1.4%	1.4% 3.2%	3.2% 3.2%
製造業	115 28	162 44	144 36	61 31	152 27	98 66	117 33	52 21	48 30	21 5	970 321
%	15.2% 15.2%	18.8% 18.8%	15.7% 15.7%	10.2% 10.2%	29.0% 29.0%	25.7% 25.7%	18.0% 18.0%	12.0% 12.0%	14.8% 14.8%	9.9% 9.9%	17.1% 17.1%
電気・ガス・熱供給・水道業	7 2	3 2	6 4	5 0	4 1	3 0	2 1	0 0	0 0	1 0	31 10
%	0.9% 0.9%	0.3% 0.3%	0.7% 0.7%	0.8% 0.8%	0.8% 0.8%	0.8% 0.3%	0.3% 0.0%	0.0% 0.0%	0.0% 0.0%	0.5% 0.5%	0.5% 0.5%
情報通信業	95 32	169 63	180 38	122 69	140 17	75 41	137 37	131 62	57 35	103 22	1209 416
%	12.5% 12.5%	19.7% 19.7%	19.6% 19.6%	20.5% 20.5%	26.7% 26.7%	19.7% 19.7%	21.0% 21.0%	30.3% 30.3%	17.5% 17.5%	48.4% 48.4%	21.4% 21.4%
運輸業、郵便業	22 7	23 5	31 9	30 17	18 1	9 2	23 7	22 10	24 19	3 3	205 80
%	2.9% 2.9%	2.7% 2.7%	3.4% 3.4%	5.0% 5.0%	3.4% 3.4%	2.4% 2.4%	3.5% 3.5%	5.1% 5.1%	7.4% 7.4%	1.4% 1.4%	3.6% 3.6%
卸売業、小売業	62 22	87 33	85 26	64 36	33 10	62 27	65 20	41 21	31 19	7 2	537 216
%	8.2% 8.2%	10.1% 10.1%	9.3% 9.3%	10.7% 10.7%	6.3% 6.3%	16.3% 16.3%	10.0% 10.0%	9.5% 9.5%	9.5% 9.5%	3.3% 3.3%	9.5% 9.5%
金融業、保険業	111 42	137 41	153 51	43 29	15 3	18 8	91 35	37 22	22 16	14 3	641 250
%	14.7% 14.7%	15.9% 15.9%	16.7% 16.7%	7.2% 7.2%	2.9% 2.9%	4.7% 4.7%	14.0% 14.0%	8.5% 8.5%	6.8% 6.8%	6.6% 6.6%	11.3% 11.3%
不動産業、物品賃貸業	38 13	53 20	50 14	26 15	16 4	8 5	32 6	23 15	11 9	4 1	261 102
%	5.0% 5.0%	6.2% 6.2%	5.4% 5.4%	4.4% 4.4%	3.1% 3.1%	2.1% 2.1%	4.9% 4.9%	5.3% 5.3%	3.4% 3.4%	1.9% 1.9%	4.6% 4.6%
学術研究、専門・技術サービス業	60 23	108 40	72 23	32 20	26 1	20 12	81 24	49 26	29 19	21 7	498 195
%	7.9% 7.9%	12.6% 12.6%	7.8% 7.8%	5.4% 5.4%	5.0% 5.0%	5.2% 5.2%	12.4% 12.4%	11.3% 11.3%	8.9% 8.9%	9.9% 9.9%	8.8% 8.8%
宿泊業、飲食サービス業	6 2	4 3	3 1	12 7	0 0	5 3	8 4	2 1	12 10	0 0	52 31
%	0.8% 0.8%	0.5% 0.5%	0.3% 0.3%	2.0% 2.0%	0.0% 0.0%	1.3% 1.3%	1.2% 1.2%	0.5% 0.5%	3.7% 3.7%	0.0% 0.0%	0.9% 0.9%
生活関連サービス業、娯楽業	12 4	4 2	8 3	22 10	1 0	5 2	10 3	17 12	14 10	0 0	93 46
%	1.6% 1.6%	0.5% 0.5%	0.9% 0.9%	3.7% 3.7%	0.2% 0.2%	1.3% 1.3%	1.5% 1.5%	3.9% 3.9%	4.3% 4.3%	0.0% 0.0%	1.6% 1.6%
教育、学習支援業	19 3	11 7	12 4	44 22	16 2	5 2	7 4	5 1	17 12	14 4	150 61
%	2.5% 2.5%	1.3% 1.3%	1.3% 1.3%	7.4% 7.4%	3.1% 3.1%	1.3% 1.3%	1.1% 1.1%	1.2% 1.2%	5.2% 5.2%	6.6% 6.6%	2.7% 2.7%
医療、福祉	7 1	5 2	8 4	15 10	0 0	3 3	2 0	3 0	3 3	1 1	47 24
%	0.9% 0.9%	0.6% 0.6%	0.9% 0.9%	2.5% 2.5%	0.0% 0.0%	0.8% 0.8%	0.3% 0.3%	0.7% 0.7%	0.9% 0.9%	0.5% 0.5%	0.8% 0.8%
複合サービス事業	3 2	0 0	7 1	5 5	0 0	9 1	2 0	3 2	2 2	0 0	31 13
%	0.4% 0.4%	0.0% 0.0%	0.8% 0.8%	0.8% 0.8%	0.0% 0.0%	2.4% 2.4%	0.3% 0.3%	0.7% 0.7%	0.6% 0.6%	0.0% 0.0%	0.5% 0.5%
サービス業(他に分類されないもの)	26 8	41 13	29 6	35 24	17 5	17 9	16 6	20 7	34 24	14 4	249 106
%	3.4% 3.4%	4.8% 4.8%	3.2% 3.2%	5.9% 5.9%	3.2% 3.2%	4.5% 4.5%	2.5% 2.5%	4.6% 4.6%	10.5% 10.5%	6.6% 6.6%	4.4% 4.4%
公務	141 55	16 4	76 23	44 25	16 4	28 10	25 13	9 4	4 3	4 1	363 142
%	18.6% 18.6%	1.9% 1.9%	8.3% 8.3%	7.4% 7.4%	3.1% 3.1%	7.3% 7.3%	3.8% 3.8%	2.1% 2.1%	1.2% 1.2%	1.9% 1.9%	6.4% 6.4%
業種不明	13 3	16 5	29 5	22 13	5 2	6 0	15 1	8 3	14 9	2 0	130 41
%	1.7% 1.7%	1.9% 1.9%	3.2% 3.2%	3.7% 3.7%	1.0% 1.0%	1.6% 1.6%	2.3% 2.3%	1.8% 1.8%	4.3% 4.3%	0.9% 0.9%	2.3% 2.3%
自営・継続	3 0	5 2	10 0	4 2	2 1	1 0	8 0	1 1	6 5	1 0	41 11
大学院進学(国外含む)	56 20	17 7	15 1	29 18	361 57	90 33	19 4	11 6	13 7	58 12	669 165
各種学校入学(国外含む)	8 3	8 2	6 1	9 5	5 0	4 1	4 2	4 3	7 6	2 1	57 24
各種試験受験	33 8	16 5	12 1	20 7	10 2	7 1	18 7	3 0	5 4	1 0	125 35

※上段＝合計数 中段＝女子 下段＝％
※女子は内数、％は学部ごとの就職者数に対する割合(合計数)
※自営＝自家営業者、継続＝入学時より継続勤務している者
※卒業後の進路として「進路不明」の者などがあるため、就職者数・自営・継続・大学院進学・各種学校入学・各種試験受験を合計しても、卒業生数とは一致しない。
※表中のパーセンテージは四捨五入されているため、合計しても100%にならない場合がある。

父母会のデジタル化「会う」から「つながる」へ

2020年度 連合父母会 副会長
吉野 由紀



思うような学生応援や活動がままならないコロナ禍の父母会。神宮球場で応援団と一緒に声援を送ったり、学生団体が開催する音楽コンサート鑑賞会などの再開は見通せていない。

従来の「会う」活動ができない父母会は、デジタル技術で「つながる」ことでこの状況を乗り越えようと奮闘中だ。最新の取り組みを、連合父母会執行役員で広報を担当する吉野由紀副会長(神奈川県東部地区父母会長)に聞いた。

デジタル化チャレンジの一環として、連合父母会 LINE の立ち上げを検討されていると伺いました。

吉野 7月に新年度メンバーとなった連合父母会執行部は、コロナ禍における父母会活動の方針を、安全・安心で健康であることを最重要事項として掲げ、感染リスクのある「会う」活動から、デジタル技術を使った「つながる」活動を推進することで、この状況を乗り越えていくことにチャレンジしています。

その一つが、11月に本格稼働することを目指し準備している連合父母会 LINE です。子どもたち学生は、ポータルシステム「Oh-o!meiji」システムを通じてタイムリーに大学と繋がっていますが、

父母たちにはありません。特に、このコロナ禍で、父母にとっても即応的でプッシュ型の情報提供チャンネルが必要になっています。



なぜ LINE を選ばれたのですか。
また、どのような情報を発信されるのですか。

吉野 父母にとってもスマホは、手放すことができないアイテムになりました。そして、画面に表示される多くのアプリの中でも LINE は、日本のソーシャルメディア界において事実上の標準と言ってもよい8600万人のユーザー数を誇ります。デジタルネイティブ世代の子どもたちに教えて貰うことも多いですが、父母にとっても広く愛用されているアプリとなっています。

連合父母会 LINE では、一方通行的な情報発信を予定しています。基本的には、大学や父母会ホームページ、広報紙誌を通じて発信された情報にたどり着くためのインデックス的な情報の発信となります。その主旨は、この連合父母会 LINE にお友達登録しなければ知り得ないということが無いように、情報弱者を生じさせてしまうような発信をしないように考えています。

また、コロナ収束後も有効に活用できることを視野に入れて、単純で汎用性を重視した新たなコミュニケーション・ツールとして開発・導入してまいります。2020年11月から大々的に稼働し、多くのご父母の皆さまに登録を呼び掛けてまいります。ご期待くださるとともに、お友達登録してくださいようお願い申し上げます。

第136回 明大祭

2020年度 明大祭実行委員会 広報局
政治経済学部経済学科 2年 馬場 達夫さん（千葉県）



こんにちは。明大祭実行委員会です。
昨今の新型コロナウイルスの感染拡大という状況下でいかがお過ごしでしょうか？
我々も例に漏れずオンラインでの会議を余儀なくされています。



私たちは2020年11月1日(日)・2日(月)・3日(火)に開催される明大祭に向けて日々活動しています。今年度の明大祭は新型コロナウイルスの影響により、新たな形で開催いたします。現在はオンラインで会議を行い、実行委員会企画や運営方法などを考案中です。今後も鋭意活動していき、今年度の明大祭も“明治大学の学生文化の発信の場”となれるよう尽力していきます。

バーチャルSNSで和泉キャンパスを再現

オンライン授業などで交流の場が失われている学生にとっての交流の場になれるような、またその他関係者のみなさまにとっても明治大学を体感できるような学園祭を目指してまいります。具体的には、バーチャルSNSで和泉キャンパスの再現や、明大祭公式サイトを用いたコンテンツを考案しています。



明大祭には毎年、その年の明大祭を象徴する
テーマというものが存在しています。
テーマは コンセプト・ロゴ・テーマカラー の3つの要素から構成されます。

第136回明大祭 コンセプト

思い描くジブン — 夢や目標に向かって色々なことに励む明大生。
みんな自分の中に、なりたいたいと思う「ジブン」がいる。どんなあこがれを抱くかは人それぞれ。だからこそ一人ひとりが「個」として輝いている。そんな「個」が集結し、創り出される祭。明大祭こそ、明大生全員が主役となり、自由に自分を表現できる場所。さあ、明大祭で「思い描くジブン」になろう。

第136回明大祭 ロゴ

思い描く「ジブン」は、一人ひとり違う。
だから、何にも縛られない個性豊かな「ジブン」がたくさんある。
明大祭という場で、一人ひとりが自由に「ジブン」を表現し
羽ばたいていく姿を、三色の羽で表現しました。描きかけの円は、
私たちがまさにいま描いている様子、そしてその「ジブン」が
これからどんなカタチにもなりうることを表しています。
一人ひとりの描くカタチが、明大祭を輝かせる――



第136回明大祭 テーマカラー

今年のテーマカラーは紺青(こんじょう)です。
私たちが自由に「ジブン」を描くことができる広大な空の青と、
明治大学の象徴である「紫紺」をイメージしています。



明大祭は明大生一人ひとりが好きなこと、熱中していることを最大限に表現し、誰もが主役となることのできる祭です。そんな明大生の輝き、情熱を今年度は自宅にいながら感じることができます。明大祭公式サイト、SNSでオンライン明大祭についての情報を随時更新してまいりますので、興味をもっていただけた方はぜひ下記のリンクからご覧ください。



明大祭公式サイト
<http://www.meidaisai.jp/>



明大祭公式 Twitter
<https://twitter.com/meidaisai>



明大祭公式 Instagram
<https://www.instagram.com/meidaisai/>



明大祭公式 ブログ
<https://ameblo.jp/meidaisai/>



明大祭公式 Facebook
<https://www.facebook.com/meiji.meidaisai/>

第20回 生明祭

第20回生明祭実行委員長

理工学部 電気電子生命学科 生命理工学専攻 3年

小山 樹恵さん（神奈川県）



私たち生明祭実行委員会は、明治大学生田キャンパスの学園祭、通称「生明祭（いくめいさい）」の企画・運営を担っている総勢約200名の大学公認委員会です。

毎年11月初旬の開催に向けて、その年の3年生を中心に春先から準備を始め、新入生も加えて本格的に活動して行きます。



ところが、今年はコロナ禍によりその活動は大きな変化を余儀なくされました。主な活動場所のキャンパス内施設は3月から閉鎖され、校外での活動も原則自粛となったため、全ての活動はオンラインで会議ツールZoom等を用いたスタイルに変えました。4月の新入生の勧誘活動もオンラインで行い、何とか無事に入会して頂きました。

異例の状況下で活動を進める中、最も議論した点は、今年度の生明祭開催の可否と開催する場合の形態についてでした。委員一同、例年通りの実地開催を望みましたが、感染拡大のリスクは収まらず、6月にはキャンパスでの開催中止が判断されました。やむを得ないとは言え、この決定に私

たちは落胆し、一時は目標を見失いました。委員の意見は分かれ、今年は諦め来年の開催を充実させるよう動くべきとする者や、形態は変えてでも今年の開催に拘るべきとする者など、様々でした。

こうした打合せも全てオンラインです。パソコン画面の中の小さな顔と回線を通した声でのやり取りに、自粛生活のストレスも相まって、時には険悪な雰囲気になることもありました。誰も経験したことのない事態に直面し、私達は皆悩んでいました。

しかし、今一度原点に戻り、学園祭の存在意義やそれがもたらす提供価値を確認し合う中で、多くの学生にとって各人の”個”を輝かせる大切な場である学園祭を無くしてしまっているのか、という問掛けの前に皆立ち止まりました。

日頃の研究や課外活動で積上げてきた結果の集大成を披露する場、新たなステージへ進むための1つの節目としての場。こうした場を作り上げ提供するのが、私たち生明祭実行委員ではなかったのか...

議論を続けるうちに、次第に私たちの意志はまとまり出し、今の状況で最大限学園祭としての価値を引出せる開催形態を懸命に模索しました。その結果、生明祭史上初となる“オンライン”での



第20回 生明祭
<http://www.isc.meiji.ac.jp/~ikumei/>



開催を決定しました。

通常キャンパス内で行っていた催しや成果披露の場を、SNSやHP・YouTubeなどを活用し代替とします。また生明祭の特徴の一つとして代々大切にしてきた「地域に根差した学園祭作り」に沿い、農学部と地元農家の皆様のご協力のもと実施する企画も検討中です。

第20回 生明祭テーマ「轍」(わだち)

辿ってきた軌跡を糧に

今新たな車輪を回し

行く先の見えない世界へ

コロナ禍の中で、私たちは生活様式を大きく変化させる必要に迫られています。アナログからデジタルへ、ローカルからリモートへ、リアルからヴァーチャルへ。様々な変化に対応し、また自ら変化を起こして、今後の生活に活かさねばなりま



せん。先の見えない世界の真ただ中に居るからこそ、これまでご支援頂いた方々やご来場者の皆様と描いてきた軌跡を生かし、新しい生明祭りへ全力で取組んで行きたい、という思いからこのテーマを掲げました。

情報は上記のHPに随時掲載しておりますので、是非一度ご覧になってみて下さい。

今後ともご父母の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

明治大学校歌 誕生物語（3）

学生たちの期待を一身に背負った武田孟、牛尾哲造、越智七五三吉の3人ですが、目標とする秋の漕艇レースまでには半年の猶予しかありません。そこで、予科長で俳人、評論家として名高く、文学雑誌の編集もしていた笹川臨風教授に相談します。笹川は即座に作詞者として児玉花外と与謝野鉄幹の名を上げました。

一方で、木下友三郎校長（1920年4月から学長）に、校歌作成の許可を得るべく直談判します。校長は渋り、結果次第ということになったようです。

3人はまず鉄幹のもとに出かけます。しかし不在であったため、花外宅に回ります。花外は大変に喜んでくれました。花外は社会に鋭く目を向けた作風で庶民派詩人、熱血詩人と呼ばれ、特に訳



児玉花外（左）と武田孟（武田洋平氏提供）
二人の友情は生涯続いた。

詩『バイロン詩集』は人気がありました。奇しくも鉄幹が『人を恋ふる歌』で「バイロン、ハイネの熱もなき」と書いています。バイロンは人生のロマンやアンニュイを歌った英国詩人で、日本の若者の心を強く捉えていました。笹川は明大にもっともふさわしい作詞者を推薦してくれたのです。

花外は駿河台を何度も歩いて明大の雰囲気を中心に留め、ほどなく原詞を書き上げます。

それを携えた牛尾は勇んで山田耕柝のもとに飛び込みます。牛尾は本学ハーモニカソサエティの創設に加わるなど、3人の中では最も音楽に通じていました。

耕柝は後に楽聖と称されるように、クラシック音楽の作曲家、指揮者として我が国の最高峰に位置する人物です。突然の来訪にもかかわらず、話を聞いてくれます。しかし、西欧から帰朝したばかりで多忙であることや、校歌の作曲経験がないことなどから断ります。それでも牛尾は引き下らず、最後は牛尾の燃えるような意気に感じて引き受けてくれます。

花外の詞をみた耕柝は、音楽的準備が盛られていないので作曲は困難と、花外への理解を取り付けた上で、西條八十に修正を依頼する紹介状を書きます。

八十は大正・昭和を代表する純粋詩人、フランス文学研究者です。有名な童謡「かなりあ」や、「東京音頭」「青い山脈」などの歌謡曲、多くの校歌や社歌を作詞するようになるのはずっと後のことです。

学生たちの来訪を受けた八十も、先輩詩人の詞に手を入れることに躊躇しますが、困っている学

筒井清忠著『西條八十』
（中央公論社 2005）



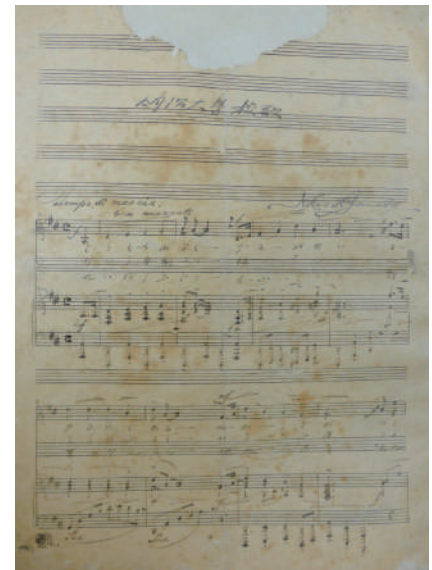
生たちの気持ちを汲んで、大幅に書き改め、現在歌われる調子のいい詞にしてくれました。八十は花外的心情を慮り、自分が手を入れたことは、その後40年以上も世間に公表しませんでした。

本学の建学の精神を端的に表した「権利自由独立自治」は、花外原詞の「権利自由」と、八十が補作で加えた「独立自治」が融合したものです。

レースが目睫に迫り、切迫した気持ちで耕柝のもとに日参していた牛尾はある日、耕柝がピアノ演奏する勇壮な行進曲を耳にします。その年にベルギーで開催されるオリンピックの日本選手団のために作曲中のもので、牛尾はすっかり魅了され、是非校歌にと懇願して譲ってもらったと回想しています。でも少し辻褄が合わず、大学史資料センターの村松玄太さんによれば、翌年上海で開催される極東オリンピックに向けての曲ではなかったかとのことです。

ともかくこうして校歌は完成しました。だが、作曲・作詞の謝礼金がありません。学生・卒業生がカンパを集めます。武田らの上級生であった商学部春日井薫は木下学長と交渉し、「つまらない話なぞ持ってこないで勉強しなさい」と叱られながらも、当時の金額で450円を引き出してくれます。

耕柝は牛尾の求めで、歌唱指導に来てくれます。学生たちの歌唱のあまりのひどさに唾然した耕柝は壇上に駆け上がり、熱心に指導してくれます。そればかりか、レースの応援にとオーケストラ用



校歌の山田耕柝原譜
（明大図書館所蔵）

の大太鼓を贈ってくれました。

校歌は1920年10月23-24日に隅田川で開催された第1回漕艇協会レガッタで高らかに歌われました。レースには敗退しますが、学生たちはどんなにか誇らしかったことでしょう。

花外は晩年介護施設で不遇な生活を送ります。その頃本学教員になっていた武田や学生たちはカンパを募り、マンドリン倶楽部を伴って慰問に出向きます。終生恩義を忘れることはありませんでした。

作詞家の阿久悠は、高校時代に教諭から明大への志望動機を聞かれ、校歌が好きだからと答え、不真面目だと怒鳴られたそうです。阿久は、校歌は「大学の精神性や気風、あるいは匂い」であり、若者の耳に響き、心に弾む校歌を持っていることは幸福だと記しています。

今、学生さんたちが、「おお 明治～僕らの校歌プロジェクト」を立ち上げて、アイデンティティを伝える運動を始めたことに、心から敬意を表します。



飯澤 文夫（いいざわ・ふみお）
明治大学大学史資料センター研究調査員
明治大学元学術社会連携部長

応援しています

校歌誕生100年プロジェクト



明治大学校歌

児玉花外 作詞
山田耕筰 作曲

Tempo di marcia ben marcato (♩=112)



霊峰不二を仰ぎつつ
刻苦研鑽他念なき
我等に燃ゆる希望あり
いでや東亜の一角に
時代の夢を破るべく
正義の鐘を打ち鳴らさむ
正義の鐘を打ち鳴らさむ

権利自由の揺籃の
歴史は古く今もなほ
強き光に輝けり
独立自治の旗幟し
高き理想の道を行く
我等が健児の意気をば知るや
我等が健児の意気をば知るや

白雲なびく駿河台
眉秀でたる若人が
撞くや時代の暁の鐘
文化の潮みちびきて
遂げし維新の栄になふ
明治その名ぞ吾等が母校
明治その名ぞ吾等が母校



学生たちが取り組むプロジェクト

10月28日を「校歌の日」とする校歌プロジェクト
への賛同と応援メッセージに協力しよう！

校歌誕生の歴史をはじめ、明治大学関係者へのインタビュー、
サークルや体育会の動画など、校歌を通じた様々なコンテンツが
続々と公開されています。

明治大学 校歌誕生100年記念プロジェクト Web サイト
<https://www.meiji-koka100year-pjct.jp/>

